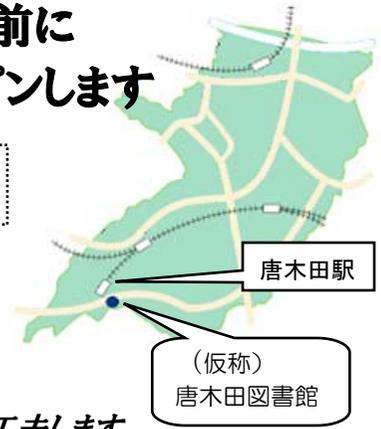


平成 23 年 2 月 小田急線唐木田駅前に (仮称)唐木田図書館がオープンします

アンケートにご協力ください



(仮称)唐木田図書館は、市が直営で運営し、
定型的な業務について、民間委託を活用します。

- 図書館サービスの水準は落としません。
- 民間の技能・経営などの利点が最大限生かせるよう工夫します。

問1 この運営手法に対し、不安や期待がありますか？

不安がある 期待がある どちらもない わからない その他

理由、意見など

問2 この手法で3年ほど実施し、利用者アンケートなどにより評価し、
見直していきたいと考えています。どう思いますか？

いいと思う 良くないと思う わからない その他

理由、意見など

問3 この手法の実施についてどう思いますか？

賛成 反対 わからない その他

理由、意見など

よろしかったらお答えください

お住まい 落合・鶴牧・南野 豊ヶ丘・貝取 唐木田・中沢 山王下・乞田・愛宕
永山・諏訪・馬引沢 聖ヶ丘・連光寺 関戸・一ノ宮・桜ヶ丘・落川
東寺方・百草・和田 和田 1261(百草団地) その他()

年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

性別 男性 女性

ご協力ありがとうございました。参考に裏面もごらんください

多摩市立図書館は、次のことをめざしています

- 1) 「市民のための図書館」を めざします
- 2) 今以上のサービスの向上を めざします
- 3) 限りある財源を最大限に活かすことを めざします
- 4) 業務の見直しを常に行い 変革に向けて柔軟に対応していくことを めざします
- 5) 図書館固有の専門性を さらに発揮していくことを めざします

その実現のため、運営手法について検討してきました

平成 23 年 2 月、(仮称)唐木田図書館が多摩市の 7 番目の図書館として開館します。拡大する図書館サービスへの期待に応えて行くために運営を見直し新たな手法を模索してきました。

運営手法の選択枝として、市民団体・NPO、連携大学組織、民間業者を挙げ多様な視点から長短を比較検討した結果、直営を基本にしつつ、窓口業務、分館業務を民間業者に委託する手法の利点が最も大きく、現実的であるとの判断に至りました。

多摩市立図書館は、6館で一体運営しています

今、多摩市には 6 館 1 分室があり、一体で運営しています。

これは、全国でもとても珍しい方式です。

たとえば、この館で借りた本を市内の別の館で返したら、一部の例外を除いて、返した館の蔵書になります。この方式で蔵書の幅が広がり、多摩市を見学に来た他市の図書館の方に、「うちと同じくらいの図書費なのに、どうしてこんなに蔵書の幅が広いの？」と驚かれたほどです。

多摩市立図書館は、この方式で全体のサービス水準を保っています。

(仮称)唐木田図書館が加わり、7館で一体運営となります

(仮称)唐木田図書館は、7 番目の図書館として一体運営に加わります。

図書館の要(かなめ)となる部分は一体運営として直営で行い、他の 6 館と同様のサービス水準は維持します。

逆に、業務委託として運営に加わる民間業者が持っているノウハウは、謙虚に積極的に学びとりたいと期待もしています。

よりよい図書館サービスを展開するため、みなさまのご意見をおきかせください。

いただいたご意見は、図書館の意見を添え、図書館のホームページなどで公表させていただきます。